



## 5月リーゴ上小田井保育園だより



園生活がスタートしてひと月が経ちました。新しい環境に慣れるために、子どもたちは心身共に疲れたことでしょう。これは大人にとっても同じことですが、ペースに乗れるまでもうひと踏ん張りですね。焦らず見守っていきたいと思います。お家の方や保育者の明るい笑顔や温かい言葉がけで少しずつ安心感が育まれ園生活に楽しさが感じられるようになっていきます。幼児クラスの子もたちも、ひよこ組さんに対して「道路側は危ない・・・」と手を繋ぎ替えていました。お兄さん、お姉さんとしての自信もつき、異年齢で生活する良さも感じます。

一般財団法人 こども財団  
リーゴ上小田井保育園  
園長 小山 邦子

### 5月の予定



- ・身体測定 5月7日(火)～5月10日(金)
- ・避難訓練 5月10日(金)
- ・遠足(ひよこ・うずら・つばめ組) 5月23日(木)

近くの公園で遊んで、リーゴの園庭で調理さんが作ってくれたお弁当をみんなで食べます。

- ・ウォーレン先生の来園日 毎週火曜日 11:00～11:30

ひよこ・うずら・つばめ組を中心に英語で歌を歌ったり、体を動かしたりして遊びます。時には、園庭や公園で遊んだり、アメリカの文化・風習などを紹介してもらったりします。

お願い

#### 【行事協力費と3歳以上の給食費の徴収について】

年間で2000円(つばめ組のみ3000円)の行事協力費を5月28日(火)にゆうちょ銀行の口座より引き落としさせていただきます。改めて請求書をお渡しますが、残金のご確認をお願い致します。また、ひよこ・うずら・つばめ組の給食費(保育料無償化に伴い)についても、今後毎月28日が引き落とし日になります。(28日が土日祝にあたる場合は、繰り下げた日になります。)また、延長保育を利用された場合も同じです。残金のご確認をお願い致します。

#### 【保育時間について】

保育時間は、就労時間+通勤時間となります。お仕事がお休みの場合は、お子さんとゆっくり過ごして絆を深めてください。でも、お休みの時にしかできない事もあると思いますので、登園して頂くことも可能です。その場合は、9:30～15:30が保育時間となります。

土曜保育は、保護者さんのどちらかがお休みの場合は、ご家庭での保育をお願い致します。お仕事で保育を希望される場合は、職員配置の都合もありますので、必ず前月の25日までに『土曜保育利用申込書』をご提出ください。



## クラスのようす



#### ゆず組

新しい環境になり戸惑いや不安から泣けてしまうこともありました。少しずつお部屋や園庭で遊ぶことができるようになってきたゆず組さん。お部屋では乗り物のおもちゃを走らせたり、おままごとのおもちゃを使って食べる真似っこ遊びをしたりして保育者やお友だちとのやりとりを楽しんでいます。

園庭ではアリや石に興味を示す子が多く追いかけてみたり、拾って集めたりしています。

子どもたちと一緒に楽しく遊びながら、毎日、安心して園生活を過ごすことができるように寄り添っていきたくと思います。

#### もも組

入園してから1ヶ月が経ちました。まだ泣けてしまうこともありますが、保育園での生活にも日に日に慣れて笑顔で過ごせるようになっています。お部屋では、音の出る玩具やボールプールなど好きな遊びを楽しむ姿が見られるようになりました。天気の良い日は、テラスに出て、ハイハイやずり這いをしたり、外の景色を見たりして楽しんでいます。段々保育園に慣れてきたことで子どもたちの個性も出てきて、毎日みんなで楽しく過ごしています。

5月は天気の良い日にお外へお散歩に行き、ベビーカーに乗って色々な景色を見て楽しむ機会を作っていきたいと思っています。

#### さくらんぼ組

新しいクラスにも少しずつ慣れてきて、お友だちや保育者と一緒にいろいろな遊びを楽しんでいます。

室内あそびではおままごとやミニカーが人気です。おままごとでは、エプロンやバンダナをつけて店員さんになりきり、皿にたくさんの食べ物を盛り付けて持ってきてくれます。

「おいしいね!」「何食べたい?」など会話を楽しみながら遊びを膨らませています。お散歩は、お友だち同士で「手を繋ごう」と誘いあって仲良く歩いています。チューリップや菜の花などのお花を見たり、ダンゴムシやアリなどの虫探しをしたりして楽しんでいます。

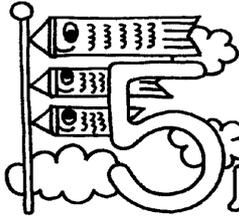
5月も春の自然をたくさん見たり、触れたりしながら楽しく過ごしていきたいと思います。

#### 食育だより

4月15日(月)と17日(水)の2日間で、つばめ組の子たちに『たまねぎの皮むき』のお手伝いしてもらいました。

はじめは緊張している子もいましたが、みなきれいにたまねぎの皮むきをしてくれました。作業の途中で「たまねぎをむいている指のにおいを嗅いでみて」と伝えたところ、みんなでククンと嗅いで「なんか臭い!」や「たまねぎの匂いがする」と楽しそうに話してくれました。翌日の給食の時間に「今日のお給食に入っている玉ねぎは、つばめ組のみんなが皮をむいてくれました。」とクラス全体に伝えたところ、つばめ組の子だけでなく、ひよこやうずら組の子どもたちも「たまねぎってどれ?」や「透明でわかんない」と保育者に聞きながら給食のおかずからたまねぎを探す子もいました。

たまねぎは、独特のにおいと辛さがあります。これは「硫化アリル」という成分です。身体のなかではとても良い働きをしてくれます。疲労回復に必要なビタミンB1の吸収を助け、新陳代謝を活発にし、血液をサラサラにしてくれます。さらには、抗菌作用もあり、風邪の予防にも役立ちます。



## ひよこ・うずら・つばめ組

新年度がスタートしてから1ヶ月経ち、新しいお友だちや生活にも慣れて、たくさんの笑顔や楽しそうな笑い声でいっぱいです。散歩へ出かけるとダンゴムシやテントウムシを探したり、春の草花を摘んだりしてこの時期ならではの遊びを楽しんでいました。

### ひよこ

進級して幼児クラスで過ごすようになりとても嬉しそうな子どもたち。1階の部屋は目の前に園庭があることもあり「お庭に行きたい！」「お庭で遊びたい！」と話す子が多く、外で走ったり砂や泥遊びをしたりして遊んでいます。雨の日の翌日は水たまりで遊んだり、バケツとスコップを持ってダンゴムシを探したりしています。「まだ遊ぶ！」と最初から最後まで元気に遊んでいるのはいつもひよこ組さんで、負けないように頑張ろうと思わされます。色々なことに対してお兄さん、お姉さんみたいに！と張り切りすぎて頑張りすぎて、夕方にはヘトヘト・・・という姿も見られますが、毎日一生懸命な姿はとても微笑ましいです。これからお兄さん、お姉さんの姿を見て、色々なことを吸収して行って欲しいです。

### うずら

困った時はお兄さん、お姉さんに助けてもらっていたうずら組さんも年下のお友だちと過ごし、相手を気遣ったり、声をかけたりする姿がみられます。先日、こどもの日の制作で新聞紙のカブトを折りました。折り紙遊びが好きнауずら組さんは保育者と一緒に折りながら折り方を覚えて、ひよこ組のお友だちがやろうとしていると「こうだよ」と折ってあげる姿もみられました。「おうちに鯉のぼり飾ってあるよ！」「スーパーで見たよ！」と知っていることや経験したことをわかりやすく話ができるようにもなり成長を感じました。これから色々な遊びや経験して好きなこと、得意なことがもっと増えて自信に繋がっていけばいいなと思います。

### つばめ

憧れのつばめ組になり「つばめさん」と呼ばれることに嬉しそうな子どもたち。「お泊まり保育はまだ？」「お別れ遠足に早くいきたい！」と待ちきれないようです。また、ひよこ組のお友だちを気にかけて、困っていると手伝ってあげたりする姿が頼もしくみえます。泣いていたら声をかけてみよう、なんでも手伝って助けてあげようという気持ちが強すぎて、「ママがいい～」と泣くお友だちの側に座ってどうしたらいいのか・・・と困ってしまっていたり、「やってあげるよ！」と全てやってしまい「やりたかったのに～」と泣かれてしまったり。相手を思いやる優しい気持ちを大切にしながらも子どもたちと一緒に相手の気持ちを伝えたり、考えたりできるようにしていきたいです。